

公立大学法人神戸市外国語大学 2021年度 年度計画概要について

2021年度の重点項目

- 新型コロナウイルス感染症対応など社会状況に応じて、取組の内容、方法を柔軟に検討しつつ教育、研究、社会活動に取り組む。
- 「神戸グローバル教育センター」を設立し、2022年11月本学で開催予定の模擬国連世界大会神戸大会に向けて、模擬国連活動の推進や小中高校生に対する語学教育支援など、外国語大学としての強みを活かした取組を推進する。
- 将来中国語通訳として活躍できる人材を育成するカリキュラムや社会人のニーズに応えるリカレント教育など、これからの時代に求められる教育プログラムの設置に向けて準備をすすめる。
- 2021年度から開始の全学的な新コース制を的確に運用し、その問題点を検証し、2022年度から導入するテーマ研究プログラムを検討する。
- 教学マネジメント指針に沿った「学修成果の可視化」について、実施内容・時期を具体的に検討し運用を開始する。
- 「大学入試のあり方に関する検討会議（文科省）」の議論を踏まえ、本学の入学者選抜について検討する。
- ウェブ型のオープンキャンパスと対面の少人数制入試相談会など、高校生に満足度の高い入試広報イベントを開催する。
- 効果的なキャッチフレーズなどを使ったイメージ戦略など、広報施策を展開する。
- 海外留学を志す学生にとって、より留学しやすい環境を整備するため、留学制度を充実させる。
- 大学のガバナンス強化のため、2020年度に策定済みのガバナンス・コードの趣旨を踏まえ、法人および大学の運営を行うとともに、関係諸規程の点検・見直しを実施する。
- 内部質保証の方針・手続きを運用し、評価企画会議において全学的な観点から自己点検・評価を実施する。

第1 グローバルに活躍できる人材の育成

◎高次元のコミュニケーション能力の養成

- ・専攻語学及び兼修語学の到達目標の運用開始
- ・語学教育と専門教育との効果的な連携方法の検討

◎教育プログラムの発展的充実

- ・2021年度からの全学的な新コース制の運用
- ・第2部英米学科の検証結果を踏まえたあり方の検討
- ・神戸グローバル教育センターの設立
- ・中国語通訳の人材育成やリカレントなど、教育プログラムの設置

◎開かれた大学院教育

- ・ダブルマスター協定締結に伴う制度の実施
- ・特別研究員への申請のためのセミナー等実施による研究者育成支援

◎入試制度の再構築

- ・大学入試のあり方に関する検討会議の議論を踏まえた入学者選抜の検討
- ・大学院入試のオンライン面接の活用

◎学生への支援

- ・減免制度等による経済的支援と高等教育修学支援制度の周知
- ・支援が必要な学生の把握ときめ細やかな相談支援
- ・派遣先の新規獲得等、インターンシップ事業の充実

第2 高度な学術研究の推進

◎外国学の国際的な研究拠点としての役割の充実

- ・国際会議・セミナー等開催支援制度に基づく学会の開催
- ・研究者のリサーチマップ登録の促進
- ・科研費申請数の増加に向けた説明会やセミナー等の開催
- ・外部専門業者による面談や申請書の添削等、科研費獲得支援策の実施
- ・研究倫理研修、コンプライアンス研修の実施

◎研究成果等の教育への反映

- ・大学独自の研究プロジェクトに関する発表会や、研究者招聘、客員教員等による講演会について市民へ積極的に公開
- ・『研究成果の公開（オープンアクセス）に関する方針』に基づいた研究成果の公表とリポジトリ拡充に向けたフォローアップ

◎内外の研究機関との学術提携・学術交流

- ・海外の研究機関や大学との提携の推進
- ・学術提携に基づく事業の実施
- ・共同研究等によるグローバルな研究活動の支援
- ・東京外国語大学との学術研究の連携推進

第3 大学ブランドの確立と戦略的な魅力発信

◎ブランド構築に向けた組織的かつ長期的な取り組み

- ・学内の魅力ある情報を集約し、情報発信の実施
- ・広報意識（マインド）を高めるための講演会や研修会などの実施

◎戦略的かつ効果的な魅力発信

- ・重点校を特定した上で行う高校訪問の実施
- ・SNS（YouTube）による情報発信の実施
- ・ウェブ型オープンキャンパスと対面少人数制入試相談会の実施
- ・オンライン型プレスリリースサービスの活用
- ・有料広告による情報発信
- ・効果的なキャッチフレーズなどを使ったイメージ戦略の展開

第4 神戸と世界の架橋

◎留学支援制度の充実と国際交流の促進

- ・留学しやすい環境の整備と留学制度の充実
- ・協定校との関係強化や新たな開拓による、交換留学定員増
- ・TOEFL、IELTS等のスコアアップ支援の実施

◎神戸市の教育拠点としての役割の充実

- ・教職課程を履修する学生への学修支援
- ・単位互換講座の提供やJUEMUN、MCJなどの行事を通じた高大連携、大学間連携の推進

◎国際都市神戸への貢献

- ・神戸市等が行う国際交流事業等への学生ボランティア派遣
- ・地域の公的機関・民間団体との連携の推進
- ・日本大学英語模擬国連大会（JUEMUN）や模擬国連世界大会への参加

◎市民の生涯学習支援

- ・科目等履修生制度、社会人特別選抜の実施等による社会人学生の受入れ
- ・民間事業者との連携による「神戸市外国語大学提携講座」の実施

◎ボランティア活動の支援

- ・ボランティア活動の積極的な情報提供を行うとともに、多様な分野への活動の参加を促進

第5 柔軟で機動的な大学運営

◎自律的・効率的な大学運営

- ・学内関係諸規程の点検・見直しを実施し、効率的な大学運営を推進

◎大学データの蓄積及び活用

- ・学生動態報告、大学データ集等の作成
- ・内部質保証を促進するための必要なデータの収集・分析

◎適正な人事・組織

- ・大学の教育理念の実現に向けた計画的な教員採用人事
- ・職員の資格取得・スキルアップ支援制度及び効果的な研修等の実施

◎財務内容の改善

- ・施設の外部貸付による使用料収入の確保
- ・ふるさと納税制度を活用した寄附金への呼びかけ

◎自己点検及び評価の適切な実施

- ・内部質保証の方針・手続きの運用と、自己点検・評価の実施

◎情報環境・システムの整備

- ・無線LAN利用エリアの拡張
- ・教職員の意識向上のための情報セキュリティ研修や標的型メール訓練の実施

◎その他業務運営

- ・危機管理マニュアルの周知徹底、及び、情報伝達訓練、防火防災訓練の実施による危機管理意識の啓発
- ・長期保全計画に基づく外壁改修
- ・職員の働き方改革実現に向けた、有給休暇取得の促進やノー残業デイ実施などによる超過勤務縮減の取り組み実施
- ・グループウェア導入による業務の円滑化・効率化